

YACかわら版757

2026年9月16日

センチネル-3C

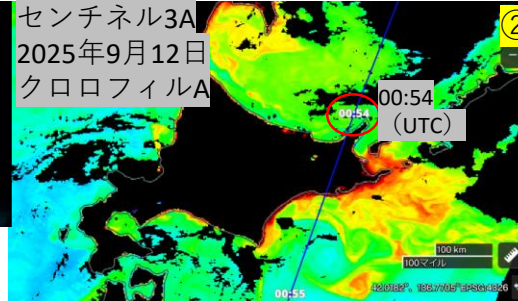
©ESA

打上は現地時間では22:21の夜間です。見学者のスマホの灯りが目立ちます

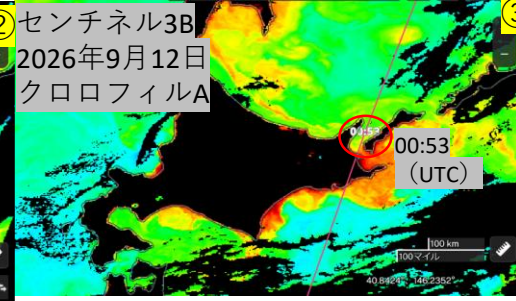
9月15日 10:21 (JST)、ギアナ宇宙センターから、Vega-Cロケット (フライトVV30) を使ってセンチネル-3C衛星の打上が成功しました。センチネル3衛星群の3番目の衛星です。3Aは2016年2月に、3Bは2018年4月にそれぞれロシアのプレセック宇宙基地から打上げられました。3Cの軌道上の調整が終了したら、3Aは予備機になるのでしょうか。

センチネル3衛星は多方面の観測をしています。本号では海洋のクロロフィルの観測事例を紹介します。異なる衛星でありながら観測時間がほぼ同じことにも感心します。3Cの衛星カタログ番号はこの原稿執筆時点では不明ですが、近々に判明するでしょう。

センチネル3A
2025年9月12日
クロロフィルA



センチネル3B
2026年9月12日
クロロフィルA

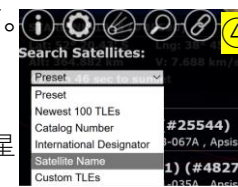


カタログ番号不明でもセンチネル3衛星の位置を探る方法を紹介します。リザードテイル (lizard-tail) というサイトを利用します。

<https://www.lizard-tail.com/isana/tracking/>

①左上の🔍をタップ ②表示された📍をタップ

③ SatelliteNameをタップ ④ SENTINELとタイプ ⑤ センチネル衛星群の名前の中から、[...3C]に☑ ⑥ 右上の「✕」をタップ

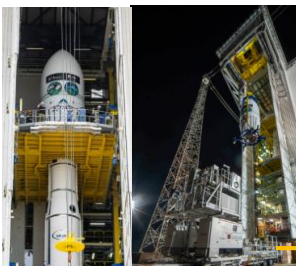


3Aや3Bも表示すると、3つの衛星の位置の関係や、3Cが軌道を変化せる様子も追うことができます。新しい衛星が打ちあげられた時しか探ることができません。皆さんもチャレンジしませんか。



ESAのセンチネル-3C衛星はセンチネル-3A・3Bと同じ目的の衛星です。環境監視衛星です。海洋、陸地、氷、大気のモニタリングをします。

ESAのFLEX衛星は、植物が光合成を行う際に発する微弱な蛍光を明らかにするために設計されています。(私たちには見えない現象) 蛍光イメージング分光計を搭載しています。軌道上から極めて微弱な信号を検出することを計画しています。観測結果が知りたいですね。



打上げ成功

2つの衛星

上段 センチネル3C
下段 FLEX

Sentinel-3C